

3.7 石綿調査

1) 調査日時

調査は令和2年9月15～17日の3日間実施した。

2) 調査地点

調査地点図を図3-7に示す。調査日の3日間は弱い南風だった為、施設の風下側の敷地境界線付近に調査地点 St.1、St.2 の2地点を設定した。



図 3-7 石綿調査地点図



3) 調査結果及び基準値の比較

調査結果を表 3-10 に示す。St. 1、St. 2 で大気中の石綿濃度は定量下限値の 0.056 未満であった。

大気汚染防止法で定められた「工場や事業場で製造や加工する際に特定粉じん（石綿）を発生する次のいずれかの施設（一定規模以上）を設置又は使用しようとする工場又は事業場」における敷地境界基準と比較した結果、基準値を下回った。

表 3-10 石綿調査結果

	St.1	St.2	敷地境界基準
単位（f/L）	0.056未満	0.056未満	10

第4章 まとめ

周縁地下水等水質調査、放流水(処理水)水質調査、浸出水(原水)水質調査、騒音調査、振動調査、悪臭調査、石綿調査の各項目で、それぞれで準用した基準を下回ったことから、当該施設が周辺環境に与えている影響はほとんどないと考えられる。